

【JST 女子中高生の理系進路選択支援プログラム】
「香川大学ダイバーシティ&サイエンス 理系選択応援プロジェクト」
ロールモデル・カフェ 2024 実施報告

日 時：2024年7月27日(土) 13:00~15:45

会 場：香川大学幸町キャンパス

参加者数：高校生142名、教員16名

本学幸町キャンパスで行われた全国高等学校総合文化祭プレ大会（自然科学部門）の会場で、連携機関である企業の女性研究者や技術者を招いて「ロールモデル・カフェ 2024」を開催しました。香川県内各地の高校から多くの生徒・教員が参加しました。

4つの会場に分かれ、林 素子さん（株式会社ダイセル）、蛭子 優花さん（帝國製薬株式会社）、渡邊 慧さん（日本興業株式会社）、木村 有希さん（松谷化学工業株式会社）が登壇されました。

中・高校時代の過ごし方、理系進路選択のきっかけ、学生時代の研究から、現在の業務、ワーク・ライフ・バランスをどのようにしているのかまで、幅広いお話をいただきました。

アンケートでは、「実際に理系の女性の話聞いて、大学や会社のイメージができて進路選択など参考になった」「男性イメージの強い土木系の仕事でしたが、女性にも活躍の場があることを知ってすごいと思った」（高校生）、「講演者の進路選択や社会人になってからの日常の話が聞いたことがよかった」（教員）といった声が寄せられました。



左から、林さん（㈱ダイセル）、蛭子さん（帝國製薬㈱）、渡邊さん（日本興業㈱）、木村さん（松谷化学工業㈱）